

平成21年 5月 11日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2006～2009

課題番号：18500705

研究課題名（和文） 国際発表技術学習のためのマルチメディアを利用した教材開発と効果

研究課題名（英文） Development of Multimedia Contents for Studying International Presentation Techniques

研究代表者

カワモト ポーリン・ナオミ (Pauline N. Kawamoto)

信州大学・工学部・准教授

研究者番号：40283238

研究分野：教育工学

科研費の分科・細目：科学教育・教育工学・教育工学部

キーワード：マルチメディアと教育，国際発表技術

1. 研究計画の概要

インターナショナル・オーディエンス (international audience) を相手に行う発表の準備を助けるコースウェアの開発を目的としている。教室の中だけではなく、遠隔からでも学べるように、多くのマルチメディアコンテンツが含まれたウェブ配信内容とする。

2. 研究の進捗状況

平成18年度から、国際発表技術を紹介するマルチメディアコンテンツとCAIシステム（ドリル、試験、学習記録、記録バックアップ）を開発し、信州大学工学部の英語プレゼンテーション授業等の教員と学生に使用してもらっている。学会発表の申し込み、発表準備、発表練習、発表当日の心得について内容を分けて作成している。実際に国際学会で発表する学生の協力を得て、発表原稿作成、練習風景、渡航、学会参加の様様を写真とビデオで記録し、教材に使用している。

オーサリングツールで設計したマルチメディアページ内容をコースウェアコンテンツ配信サーバで公開している (<http://sakura.cs.shinshu-u.ac.jp/pauline/work/avasys/c1v3/c1v3.html>)。視聴覚生涯をもっている学習者のために教材、ドリル、試験に工夫（テロップ等）を加えている。

コースウェアの利用者にアンケートで評価をしていただきビデオ内容は好評であること

が確認されたが、遠隔で学習するユーザにはまだ配信トラブルが起きるため配信方法の調査を続けている。

開発しているマルチメディアコンテンツの特徴を紹介ディスクにまとめ、<http://sakura.cs.shinshu-u.ac.jp/pauline/work/avasys/t15/t15.html>で公開している。

多くの英語教員にマルチメディアコンテンツの作成作業に参加していただくために、マルチメディア教材の作成チュートリアルをまとめている。本研究で作成したコンテンツをサンプルに使い、それぞれの設計と実現方法を載せている。

3. 現在までの達成度

②

当初予定していたコンテンツとCAIシステムの開発は順調に進んでいるが、遠隔で学習するユーザに配信トラブルの課題が残り、これを解決すればコースウェアのオープン化までスムーズに進むと考える。

4. 今後の研究の推進方策

ビデオ配信がスムーズに行われないインターネット環境のためにコンテンツのDVD化を行う。コンテンツとCAIシステムの紹介用のプロジェクトサイトを開設する。教員、学生に協力してもらい、総合評価をアンケートで実施する。

5. 代表的な研究成果

[学会発表] (計 2件)

- ① Yuichiro Yoshinari, Pauline N. Kawamoto,
“Development of a Spiral Learning
Mechanism for E-learning Drill Systems:
Making Remedial Training Less Painful for
Students and Instructors”, E-Learn 2008
World Conference on E-learning in
Corporate, Government, Healthcare, and
Higher Education, 1126-1138, 2009.

- ② Pauline N. Kawamoto, Yasushi Fuwa,
Hisayoshi Kunimune, Etsuko Iwama,
Juriko Tanaka, “Work in Progress –
Sharing Learning Resources in the
Development of an Online Engineering
Presentations Course”, IEEE Frontiers in
Education Conference, T1J 9-10, 2006.

[その他]

- ① Pauline N. Kawamoto, JSiSE 2007
Conference vendor booth courseware
demonstration CD